



2025 年 10 月 30 日

各 位

会 社 名 シンプレクス・ホールディングス株式会社
代表者名 取 締 役 社 長 金 子 英 樹
(コード番号：4373 東証プライム市場)
問合せ先 取 締 役 C F O 江 野 澤 慶 亮
(T e l . 0 3 - 3 5 3 9 - 7 3 7 0)

業績予想の修正及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、業績予想の修正及び配当予想の修正（増配）について、下記のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 2026 年 3 月期 通期業績予想の修正 (2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日)

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者 に帰属する 当期利益	基本的 1 株当たり 当期利益
前回発表予想 (A) (2025 年 7 月 30 日発表)	百万円 55,500	百万円 13,400	百万円 13,307	百万円 9,146	円 銭 159.48
今回修正予想 (B)	57,000	14,000	13,918	9,515	41.48 (165.92)
増 減 額 (B－A)	+1,500	+600	+611	+369	－
増 減 率 (%)	+2.7%	+4.5%	+4.6%	+4.0%	－
(ご参考) 前期実績 (2025 年 3 月期)	47,394	10,804	10,729	7,781	133.82

※ 当社は、2025 年 11 月 30 日を基準日として、普通株式 1 株につき 4 株の割合で株式分割を行う予定です。今回修正予想に記載しております基本的 1 株当たり当期利益につきましては、当該株式分割の影響を考慮しております。なお、下段に当該株式分割を考慮しない場合の基本的 1 株当たり当期利益を記載しております。

(2) 修正の理由

底堅い DX 需要を背景に、上期においては、前期下期に実行した戦略の延長として、研究開発のエンジニアリソースを顧客企業向け案件へ重点的に投入する体制が継続いたしました。加えて、案件ごとのリスクに備えて予め積んでいたセーフティークッション（工数）を使用する必要がなかったため、その分の工数を顧客企業向け案件に充当いたしました。これにより、エンジニア及びコンサルタント 1 人当たりの売上収益が向上し、結果として売上収益及び営業利益は上期業績予想を上回って推移いたしました。

下期においては、長期成長戦略「Vision1000」の早期達成を見据え、エンジニア及びコンサルタントの採用拡大や研究開発をはじめとする戦略投資を強化してまいります。一方で、売上収益の増加に伴う売上総利益の拡大により、戦略投資コストの増加を吸収できる見通しです。これらを踏まえ、売上収益及び営業利益のいずれも好調であった上期の実績を反映し、通期業績予想を上方修正することといたしました。

2. 配当予想の修正（増配）

（1）2026 年 3 月期 配当予想の修正

	年間配当金		
	第 2 四半期末	期末	合計
前回発表予想 (2025 年 4 月 30 日公表)	円 銭 －	円 銭 65.00	円 銭 65.00
今回修正予想 (株式分割前換算)	－	18.00 (72.00)	18.00 (72.00)
当期実績	0.00	－	－
(ご参考) 前期実績 (2025 年 3 月期)	0.00	50.00	50.00

（2）配当予想の修正理由

当社は、業績動向や ROE 水準、成長投資の機会等を総合的に勘案した上で、配当を基本として株主還元の充実に努めております。配当につきましては、利益成長を通じた 1 株当たり配当金の安定的かつ持続的な増加を基本方針とし、連結配当性向 40%を目安として配当を実施する方針です。今回の業績予想の修正に伴い、上記方針に基づき、期末配当金の額を見直すことといたしました。

また、2025 年 11 月 30 日を基準日として、普通株式 1 株につき 4 株の割合で株式分割を行う予定であることから、今回修正予想に記載しております期末配当金につきましては、当該株式分割の影響を考慮しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の期末配当金は 72 円となり、前回発表予想の 65 円に対して実質的な増配となります。当該株式分割の詳細につきましては、本日別途開示しております「株式分割及び定款の一部変更に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 本資料に記載されている当社グループの業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上